



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 古林紙工株式会社

コード番号 3944 URL <http://www.furubayashi-shiko.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 古林敬碩

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員統括管理本部長 (氏名) 宮崎明雄

TEL 06-6941-8561

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	12,681	1.8	423	11.9	382	22.5	264	35.0
27年3月期第3四半期	12,453	△0.9	378	△9.7	311	△8.3	196	△19.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 403百万円 (△47.6%) 27年3月期第3四半期 769百万円 (△5.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	22.11	21.94
27年3月期第3四半期	14.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	18,510	37.0	8,061	37.0		
27年3月期	17,611	37.8	7,846	37.8		

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 6,857百万円 27年3月期 6,652百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
28年3月期	—	2.50	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	1.4	500	8.9	400	14.1	230	67.4	19.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期3Q	17,768,203 株	27年3月期	17,768,203 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期3Q	6,944,250 株	27年3月期	5,972,050 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	11,760,690 株	27年3月期3Q	13,206,308 株
----------	--------------	----------	--------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善などにより緩やかな回復基調が見られましたが、消費回復の遅れ、中国経済の減速に加え急激な原油安とそれに伴う国際金融市場の不安定化や新興国経済の悪化などの影響が見られ、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、「包装を通じて社会に奉仕します」の社是に則り、当社グループ一体でお客様の環境に則した事業活動を推進するとともに、「優秀な製品」「確実な納品」「適正な価格」の造り込みを進めてまいりました。

その結果、売上高は12,681百万円(対前年同期比1.8%増)、営業利益は423百万円(対前年同期比11.9%増)、経常利益は382百万円(対前年同期比22.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は264百万円(対前年同期比35.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ899百万円増加し18,510百万円となりました。これは、主に流動資産604百万円の増加、投資その他の資産371百万円の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ683百万円増加し10,448百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ216百万円増加し8,061百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績につきましては、平成27年11月13日に公表しました連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,374	1,604
受取手形及び売掛金	4,553	5,122
商品及び製品	755	637
仕掛品	309	273
原材料及び貯蔵品	340	302
その他	187	182
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	7,514	8,118
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	2,449	1,965
土地	1,689	1,689
その他(純額)	1,188	1,594
有形固定資産合計	5,326	5,247
無形固定資産	109	104
投資その他の資産		
投資有価証券	4,120	4,498
退職給付に係る資産	174	167
その他	394	383
貸倒引当金	△26	△15
投資その他の資産合計	4,662	5,033
固定資産合計	10,097	10,385
繰延資産		
社債発行費	0	7
繰延資産合計	0	7
資産合計	17,611	18,510

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,545	3,709
短期借入金	1,510	1,460
1年内返済予定の長期借入金	913	860
1年内償還予定の社債	400	—
未払法人税等	58	66
賞与引当金	100	35
その他	922	1,148
流動負債合計	7,449	7,278
固定負債		
社債	—	600
長期借入金	1,680	1,655
退職給付に係る負債	98	100
資産除去債務	3	3
その他	536	813
固定負債合計	2,316	3,170
負債合計	9,765	10,448
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,151	2,151
資本剰余金	1,383	1,383
利益剰余金	1,280	1,485
自己株式	△794	△951
株主資本合計	4,020	4,068
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,577	1,831
為替換算調整勘定	715	665
退職給付に係る調整累計額	340	293
その他の包括利益累計額合計	2,632	2,789
新株予約権	—	28
非支配株主持分	1,194	1,176
純資産合計	7,846	8,061
負債純資産合計	17,611	18,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	12,453	12,681
売上原価	10,405	10,525
売上総利益	2,048	2,156
販売費及び一般管理費	1,670	1,733
営業利益	378	423
営業外収益		
受取利息	8	13
受取配当金	43	49
その他	40	50
営業外収益合計	92	112
営業外費用		
支払利息	42	37
その他	116	116
営業外費用合計	158	154
経常利益	311	382
特別利益		
補助金収入	—	233
特別利益合計	—	233
特別損失		
固定資産圧縮損	—	196
特別損失合計	—	196
税金等調整前四半期純利益	311	419
法人税等	86	148
四半期純利益	226	271
非支配株主に帰属する四半期純利益	30	7
親会社株主に帰属する四半期純利益	196	264

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	226	271
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	487	255
為替換算調整勘定	68	△75
退職給付に係る調整額	△12	△48
その他の包括利益合計	543	132
四半期包括利益	769	403
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	716	421
非支配株主に係る四半期包括利益	53	△18

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	日本	中国	合計
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	9,529	2,924	12,453
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	612	612
計	9,529	3,536	13,065
セグメント利益	311	219	530

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	530
セグメント間取引消去	1
その他の調整額	△153
四半期連結損益計算書の営業利益	378

(注) その他の調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	日本	中国	合計
売上高			
(1) 外部顧客への売上高	9,666	3,015	12,681
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	701	701
計	9,666	3,716	13,382
セグメント利益	445	110	554

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	554
セグメント間取引消去	1
その他の調整額	△132
四半期連結損益計算書の営業利益	423

(注) その他の調整額は主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。